

山梨県中小企業団体中央会 機関誌

中小企業組合NAVI

2021

11

第780/355号
毎月1日発行

..... → やまなしの中小企業と組合の羅針盤 ←

昭和36年4月10日第三種郵便物認可
会員の購読料は賦課金の中に含まれます。

定価 100円

令和3年度 知事と商工団体との懇談会



【特集】

知事と商工4団体との懇談会

目次

2～3 【特集】… 知事と商工4団体との懇談会

4～5 【景況】… 各業界の景気動向をチェック

6～7 【事例】… 組合や企業の活動をご紹介

8 【施策】… 「インボイス制度」について

9 【取材】… 小さな働き方改革実践講座
女性経営者セミナー

10 【取材】… ものづくり最前線

11～12 【情報】… 情報BOX
中央会創立65周年記念事業について

読みやすく判別しやすい「ユニバーサルデザインフォント」を採用しています

発行所

山梨県中小企業団体中央会

甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階 TEL 055(237) 3215 FAX 055(237) 3216
<http://www.chuokai-yamanashi.or.jp> e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp



長崎知事に中小・小規模事業者の振興のための要望を提出

..... ～令和3年度知事と商工団体との懇談会を開催～

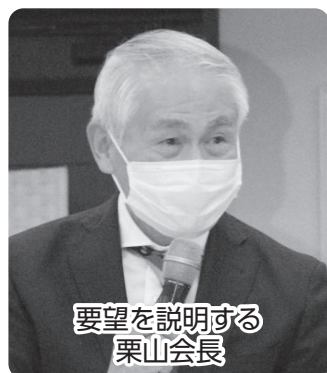
中央会と商工会連合会、甲府商工会議所、富士吉田商工会議所の商工4団体は、10月21日(木)甲府市内のホテル談露館で「令和3年度知事と商工団体との懇談会」を開催。本県経済の発展に対する要請活動として、中小・小規模事業者の振興に関する要望書を長崎知事に提出した。



長崎知事に要望書を提出する4商工団体（栗山会長 中央）

懇談会には、山梨県から長崎幸太郎知事をはじめ、小林厚産業労働部長、赤岡重人観光文化部長など関係部局の幹部職員が出席、中央会からは栗山直樹会長のほか、北原兵庫、上原重樹、滝田雅彦、星ちえ子、渡辺教一の副会長5名が出席した。また、商工会連合会、甲府と富士吉田の両商工会議所からもそれぞれ正副会長、正副会頭が出席した。

長崎知事はあいさつで「グリーン・ゾーン認証施設を中心とした飲食店や観光関連産業の再生のためのキャンペーンや支援金給付などの需要喚起策を9月の補正予算で計上した。新型コロナウイルス感染症についてはまだ警戒を緩めるわけにはいかない状況にあるが、医療提供体制の確保・充実と経済再生との両立に最大限の努力を図る。」と述べ、続いて、商工4団体の代表が知事に要望



要望を説明する
栗山会長

書を手渡した。
はじめに本年度の幹事団体である山梨県商工会連合会の中村己喜雄会長が代表して「長引くコロナ禍で中小・小規模事業者が経営継続や雇用維持の面で先行きが見通せない中、商工4団体は連携して

情報やノウハウを活かし、コロナ禍対応のための国や県などの支援施策の展開に取り組んできた。今後、県内の中小・小規模事業者がコロナ禍収束後の新しい時代に対応できるよう、商工団体のマンパワー確保などの支援体制の強化について要望する。」と述べた。

続いて各団体の代表よりそれぞれ要望について説明があり、甲府商工会議所から「今後の感染症ワクチン接種等の取り組みの拡充・強化」、山梨県商工会連合会から「県制度融資の柔軟な対応と商工団体の支援体制強化」、富士吉田商工会議所から「コロナ禍における今後の観光振興対策」が要望として提出された。

中央会では「コロナ禍収束後に向けた中小・小規模事業者の経営基盤強化」を要望。栗山会長は「コロナ禍で事業承継の断念や先送りをする中小・小規模事業者の休・廃業の増加が懸念される一方で、感染症対策を含めた事業継続計画の策定や社会と企業の発展を見据えたSDGsへの取り組みなど新たな経済環境に対応する企業も増えている。コロナ禍収束後の経済活動の早期立ち上が



要望に対して答える
長崎知事

りに向けて県内の中小・小規模事業者の経営基盤を強化するため、事業承継のための支援の推進、事業継続計画（BCP）策定のための支援の拡大、SDGsに対する取り組み推進のための施策の充実、富士・東部地域におけるものづくり人材の育成強化を要望する。」と説明した。

要望に対して長崎知事からは「親族内承継、M&Aを含む第三者承継、廃業に伴う経営資源の引き継ぎなど多様な事業承継に対しワンストップの

支援体制を構築しており、今後も金融機関や支援機関とのネットワーク強化に努めていきたい。また、やまなしイノベーション創出事業費補助金でのBCP枠の検討、県の総合計画にあるSDGsの取り組みの具体化、県立産短大都留キャンパスと富士・東部地域の製造業者との連携を進める。」と回答があった。

4団体の要望の詳細は中央会の
ホームページに掲載しています。



中央会の要望内容

コロナ禍収束後に向けた中小・小規模事業者の経営基盤強化

新型コロナウイルス感染症の拡大による長引く経済活動の低迷により、県内の中小・小規模事業者の経営基盤は大きく棄損しており、国や地方公共団体により各種の支援策が展開されてはいるが、地域・業種・規模ごとに困難な経営状況に直面している。

こうした中、中小・小規模事業者の中には、事業承継の断念や先送りをする企業も増えており、今後の休・廃業の増加が懸念されている。一方、感染症対策を含めた事業継続計画の策定、社会と企業の発展のバランスを考えてSDGsに取り組む企業も増えており、新たな

経済環境に対応するための試行錯誤も始まっている。

コロナ禍収束後には中小・小規模事業者を取り巻く経営環境が大きく変化することが想定されることから、経済活動の早期立ち上がりに向けて本県の中小・小規模事業者の経営基盤強化を進めるために、以下の施策を講じることがを要望する。



①事業承継のための支援の推進

新型コロナウイルス感染症の収束後に中小・小規模事業者の休廃業が加速しないように、業界組織内でのM&A推進や創業希望者とのマッチングなどの事業承継の選択肢を広げるための支援を強化するとともに、コロナ関連対策の制度融資の債務が事業承継の制約とならないよう特段の配慮を行うこと

②事業継続計画（BCP）策定のための支援の拡大

幅広いリスク要素に対応可能な事業の継続のためには、地域内や業界内の中小・小規模事業者間の協力と連携が必要不可欠であることから、計画策定の一層の推進を図るため、地域や業界ごとのセミナー開催、個別企業への専門家派遣等の支援事業を創設すること

併せて、やまなしイノベーション創出事業費補助金にBCP枠を新設し、事業継続計画の策定と体制整備に対する支援を創設すること

③SDGsに対する取り組み推進のための施策の充実

中小・小規模事業者にもSDGsの目標を意識した経営へのシフトが今後一層求められることから、SDGsへの理解を深めるための取り組みを強化するとともに、SDGsに対する公的認定制度やプラン策定を含む取り組みに対する支援事業を創設すること

④富士・東部地域におけるものづくり人材の育成強化

製造業が集積している富士・東部地域における人材育成と産業振興を図るため、県立産業技術短期大学校都留キャンパスと地元の中小・小規模事業者との連携強化に取り組むとともに、専門的なものづく人材の育成のため、利用されていない教育施設を活用した工業系専攻科を設置すること



9月報告のポイント

原油価格をはじめ諸資材の高騰・不足から回復基調鈍化
売上高 D.I 値（総合）6ヶ月ぶりマイナス

概況

9月の県内景況の D.I 値は、製造業・非製造業をあわせた全体で売上高▲16 ポイント（前年同月比 +42）、収益状況▲22 ポイント（前年同月比+24）、景況感▲10 ポイント（前年同月比+44）となった。前年同月比ではすべての項目において回復傾向を示しているものの、先月比では売上高は-22、収益状況は-12 と低下した。売上高 D.I 値がマイナスを示すのは本年4月以来6ヶ月ぶり。

8月から発令されていたまん延防止等重点措置の経済への影響が大きかったこと、原油をはじめ資材の高騰や調達難から先行きに不安を感じる事業者が増えている。

業種別では、製造業は売上高▲25（前年同月比+40）、収益状況▲30（前年同月比+30）、景況感▲15（前年同月比+50）となった。洋菓子製造業では先月に引き続き売り上げは好調、消費の動きが活発になってきたと感じており、繊維製品製造業ではリーズナブルなインテリア商品に動きが出てきたほか、傘地は EC を中心に取引が増えている。一方、水産物加工業は、業務用商品の売り上げが昨対で 10% 減少、酒類製造業でも 20% 売上減を報告する事業者もあった。

金属製品製造では、半導体をはじめ資材の不足から納期が延び、計画通りの生産・事業遂行が出来ない事態が続いている。また、自動車関連の減産が長引いており、業務用機械器具製造の一部では需要に陰りがあるとの報告がされた。

非製造業では、売上高▲10（前年同月比+43）、収益状況▲17（前年同月比+20）、景況感▲7（前年同月比+40）となった。飲食料品、食肉小売業は、まん延防止等重点措置による外出等の制限が大きく影響した宿泊施設や飲食店向けの業務用を中心に売上の減、それに天候不順による農作物の高値も追い打ちをかけた。

建設業からは公共、民需ともに工事量が増え景況が好転してきているとの報告があるが、木材、プラスチック、鉄・非鉄材料が値上がりしており、工事価格への転嫁ができずに収益が圧迫されているとの報告が目につく。

原油価格がひと月の間に1割近く高騰、ガソリンスタンドではさらなる売り上げの減少が予測され、運輸業では需要の回復があった場合にも価格転嫁ができなければより一層厳しい経営状態となると考えられる。

9月は、回復基調にあった景況感が、一転停滞ムードとなった。

新型コロナウイルスの影響によることは明らかだが、急激な燃料・諸資材の高騰もその主な要因、特に原油価格はこの先2～3ヶ月先まで値上がりが続くとの報道があったことは今後の消費マインドを下げることにつながると考えられ、年末・年度末に向けてコロナ収束と経済活動再開に注意が必要である。

業界からのコメント

●製造業

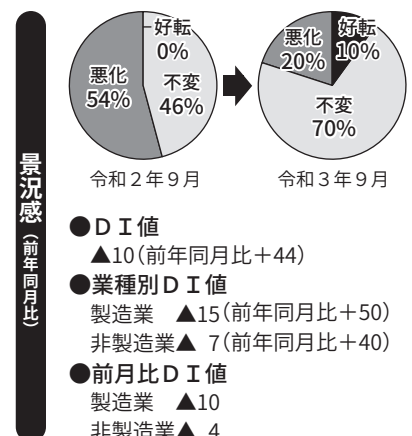
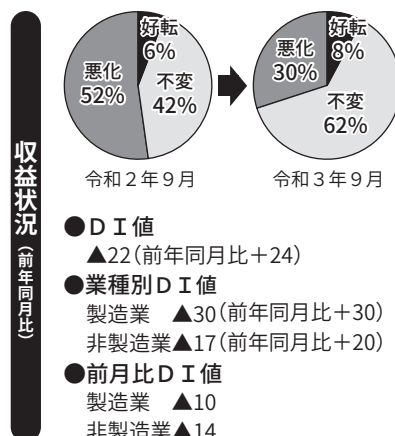
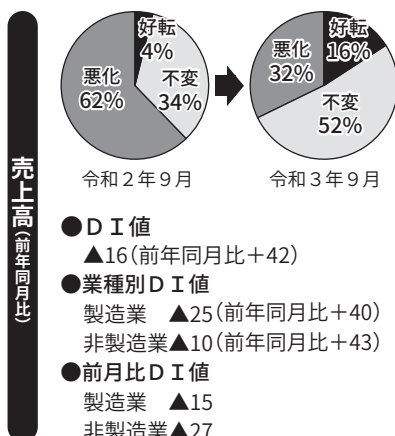
食料品（水産物加工業）	各地の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令により、ギフト関連商品や業務用商品が不振で、売り上げは昨年度対比 90% となった。今後はおせちなどの年末商戦に期待している。
食料品（パン・菓子製造業）	昨年同月と比べ売り上げは▲5% となったが、新型コロナウイルスの感染者が減少し消費者の動きが活発になってきたと感じている。これにより経済が活発化することを期待している。
食料品（酒類製造業）	昨年同月と比べ8割程に減少している組合員もいる。さらに8月中旬のまとまった雨や日照不足によりぶどうの品質に影響が出ており、醸造の技術者が対応に苦慮している。
繊維・同製品（繊維）	裏地部門では稼働率が50%以下となっており、とても厳しい状況。インテリア部門では果ごもり需要によりリーズナブルな商品に動きがある。ネクタイ部門ではクールビズ期間であることやリモート勤務などの要因から売り上げが伸びずにいたが、8月に入り注文の兆しが見えてきた。傘地部門では OEM 商品には動きが少ないが EC サイトでの販売は順調に売り上げが伸びている。従来の販売方法から新しい販売方法へ変化してきていると感じている。
木材・木製品製造	木材の価格上昇が未だ続いている。樹種によっては欠品となるおそれも出てきている。現場が止まらないように代替品などで対応しているが、代替できない品物もあり先行きを懸念している。
家具製造	昨年同月と比べ売り上げ、収益ともに悪化した。緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の解除により営業活動の再開を期待するが、第6波も懸念されるため増収の期待はできないと考えている。
窯業・土石（山碎石）	舗装用石材が前月比で▲27%と極端に減収するなど、生産数量の下降状況は改善されていない。新型コロナウイルスの影響による公共工事の減少が原因だと考えている。富士東部地域では民間工事もあるが、甲府を中心とする県中部は全く無い。反面、コンクリート関係資材の需要が見込まれるようになり、今後は大規模な工事の需要に応えられる供給体制の構築が大きな課題になると考えている。
鉄鋼・金属（金属製品製造業）	売り上げは昨年同月比 150% と増加したが、自動車関連部門では電装部品同士をつなぐワイヤーハーネスの不足や半導体不足の影響があり、納期を延ばさざるを得なく、今後も影響が続くと考えられる。
一般機器（業務用機械器具製造業）	工作設備関連装置の受注は順調だが、自動車関連部品は自動車の減産により一部厳しい状況となっている。今後の経済状況が不透明で不安を抱えている。

次ページにつづく

一般機器 (生産用機械器具製造業)	通信関連機器製造の受注が好調で昨年同月比では売り上げが6%程の増加となったが、受注動向は依然厳しい状況が続いている。今後の動向の予測が困難で、売り上げも一進一退すると考えている。
電気機器 (電気機械部品加工業)	半導体製造関連の受注は好調。一方、アルミや銅、ステンレスなどの材料費が値上がりしているが、製品価格に転嫁できず収益は昨年同月と比べ15%悪化した。今後も材料費の高騰が続くと考えられるため、発注元との交渉が必要だと考えている。

●非製造業

卸売 (自動車中古部品)	自動車メーカーの減産により納期が遅れ廃車の発生が減少していることから、排気システムの一部である触媒の量も半減している。一方、鉄、非鉄の相場は高値を維持している。
卸売(ジュエリー)	東京都の4回目の緊急事態宣言が影響し展示会の中止や縮小を余儀なくされたことから、昨年同月と比べ売り上げが20%減少した。回復の兆しが見えつつあったが業況は反転した。
小売(青果)	全国的に新型コロナウイルス感染者が増加したことで消費者が外出を自粛する傾向にあり売り上げは減少した。紅葉の時期は県外からの観光客が増加し、景気が回復することを期待している。
小売(食肉)	県内にまん延防止等重点措置が発令され飲食店等が営業を自粛した影響により昨年同月と比べ売り上げが減少した。今後は全国の緊急事態宣言等が解除され、宿泊客や観光客の増加が予想されていることから流通量の増加を期待している。
小売(自動車)	半導体及び部品の不足により新車の生産台数が大幅に減少していることに伴い、昨年同月と比べ売り上げは▲20%、収益は▲70%となった。回復の見通しは立っていない。
小売(ガソリン)	原油価格が月初から月末までに1割近く急騰したが、小売価格に転嫁できず収益を圧迫している。買い控えや長引く新型コロナウイルスの影響による外出自粛傾向から需要の減少を懸念している。
宿泊業	各地に緊急事態宣言とまん延防止等重点措置が発令されていたことから入客が減少し、厳しい経営環境が続いている。10月以降の利用客の回復に期待している。
警備業	土木・建築工事の延期や短期少数の現場が増加したほか深刻な人手不足から受注を抑制したことが影響し、回復傾向にあった売り上げが横ばいに転じ、結果的には昨年同月と変わらない実績となった。反面、人員不足の影響により取引条件が好転し受注金額が好転したため、収益や資金繰りが改善した。10月以降は観光地等への来県者の増加や小規模イベントの再開が見込まれていることから警備業務の発注量が増大すると予想しているが、慢性の人員不足により受注できないケースが増加すると考えている。
建設業(型枠)	庁舎をはじめとした公共工事やリニア中央新幹線関連施設の建設、またアフターコロナを見据えた物流倉庫の建設や新社屋建設などの民間工事も増え、景況が好転している。一方、コンパネ等の木材や釘等の金物の材料代が高騰しているが価格に転嫁できないため、収益状況は好転していない。
建設業(鉄構)	鋼材価格の高騰に加え品薄状態が続いている。目安納期が2ヶ月以上先というものがほとんどで、中には納期が10ヶ月以上先のものや受注生産となっている鋼材品種もあり、先行きに不安を感じている。
設備工事(電気工事)	銅相場が長期にわたり上昇していることから電線工事の収益が減り厳しい状況。また、一人親方などの高齢化による廃業で組合員の減少に歯止めがかからない傾向が続いている。
設備工事(管設備)	技術者不足が業界の問題となっているため、若手技術者の入職や育成を目的とした配管技能検定会を実施した。今後も技術者確保につながる施策を継続していく。
運輸(タクシー)	低調な売り上げと燃料価格の上昇により厳しい経営状況が続いている。緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が解除され、人の動きが戻ることを期待している。
運輸(トラック)	燃料価格が上昇し、収益を圧迫し始めている。また、物流量に変化は感じないが、新型コロナウイルス感染者の減少による業況の好転を期待している。
その他(介護)	介護保険による収入と保険外の利用者の負担による収入で成り立っている事業者の収入が、昨年同月と比べ6%増加した。しかし、利益率の低い利用者負担による収入の比率が増え、収益は悪化した。仕事の依頼はあるが、人材不足により断っている状況。



$$DI値 = \left(\frac{\text{良数値} - \text{悪数値}}{\text{調査対象組合数}} \right) \times 100$$

アフターコロナを見据え、県内観光業者に GI山梨認定酒をPR

山梨県酒造協同組合

山梨県酒造協同組合（北原兵庫理事長、組合員12社）は、10月1日常磐ホテルで地理的表示（GI）「山梨」の認定を受けた8蔵33銘柄の試飲・展示会を開催した。

組合では、これまでも卸や小売の関係者を対象にした試飲会等は定期的に開催してきたが、県産日本酒に対する地理的表示「GI山梨」の認知度向上や需要喚起を高めようと、初めてホテルや旅行者等の観光関係業者も含めたイベントを開催、約80名が参加した。

「GI山梨」の日本酒は、仕込み水の水系を限定条件するほど水にこだわっている。試飲・展



蔵元と情報交換する参加者

示会では、この水と高い技術力を活かした酒造りについて説明があり、透明感となめらかな口当たり、うま

みとコクなどについて各蔵がPRした。

その後、参加者は蔵ごとのブースに設置されている足踏み式試飲器から認定酒を注ぎ、指定された席で味わった。イベントは2部制にし、人数制限を行い新型コロナウイルス感染予防対策にも配慮した。

参加したホテル関係者からは、「まん延防止等重点措置によるレストランの休業や時短営業、県内全域で酒類の提供が停止されたことでお客様のマインドが冷え切っている。年末に向け、ワクチン効果等でお客様の予約状況も増えてきたので、水の良さを全面に打ち出したGI山梨の魅力をお客様に提案をしていきたい。」と語った。また、北原理事長は「長期化するコロナ禍において今年4月に国税庁の指定を受けたGI山梨は、産地や品質を保証し国際的な信用と競争力を高めることができることから、アフターコロナを見据え観光関連業者とも連携を図り、山梨県を訪れる多くの観光客への周知、消費拡大に繋げていきたい。」と語った。



富士川町キャラクター「ゆずにゃん」 に感謝状とクリーニング券を贈呈

～9月29日はありがとうを伝える日～

毎年9月29日をクリーニングの日に定め、「ありがとうを伝える日」として活動をしている山梨県クリーニング生活衛生同業組合（松野彰理事長、組合員数46名）では、9月29日（水）に富士川町役場で、町制施行10周年を記念してデザインされた富士川町マスコットキャラクター「ゆずにゃん」への感謝の意を表して、志村学富士川町長へ感謝状とクリーニングギフト券を贈呈した。

この事業では、山梨県内の各地域のために働いているマスコットキャラクターに対して感謝状と着ぐるみのクリーニングギフト券を、平成26年から毎年贈呈している。

一般的な洗濯機では、マスコットキャラクターは大きすぎて洗うことはできないため、日頃の活動で少しずつ汚れることは避けられない。クリーニング店の洗濯方法には、ドライクリーニング、ランドリー、ウェットクリーニング、特殊クリーニングなど様々な洗濯方法があり、それぞれ専用の機械もある。中でも特殊クリーニングは、毛皮製品、皮革製品、和

服などの特殊な素材やカーペットなど大型のものなど通常のドライクリーニングやランド



ゆずにゃんと志村町長

リー、ウェットクリーニングでは洗うことのできない品物をきれいにすることができる。

松野理事長は、「様々なものを洗うことのできるクリーニング店の能力をアピールするためにマスコットキャラクターのクリーニングに取り組んでいます。革製品やカーペットなどの中には、きれいにすることを諦めてしまっているものもあるかと思いますが、一度、クリーニング店に相談していただければ、諦めていた汚れを落とすことができることもあります。ぜひ、組合員は日頃からクリーニング技術の向上に努めていますので、お近くの組合員の店にご相談ください。」と語った。





高い技術力を精緻なデザインと融合させ商品化 感染対策用ハンドサニタイズーステーション開発

藤精機 株式会社

藤精機株式会社（新藤淳代表取締役 / 中巨摩郡昭和町）は、ステンレス加工技術を活用した体温感知カメラと自動消毒液噴射機を一体化したハンドサニタイズーステーションを製作し、販売している。



ステンレス製の見た目も
スタイリッシュなデザイン

同製品は、県内企業が自ら企画・開発し販売する新規性や独創性があり、優れた使用価値を有している商品として、「やまなしトライアル発注商品」にも認定された。

同社は昭和43年に創業し、金属等の精密加工を行う企業として小型部品から大型重量物まで小ロットの試作から量産製品まであらゆるニーズに対応できる加工技術を提供している。設計から精密加工・組立までのすべての金属加工を社内で完結できるという他社にはない強みを持っている。

同社は、精密な金属加工ができる技術を活かしてステンレス製の自社製品の開発を志向していたが、コロナ禍で体温測定器やアルコール噴霧器が不足していたことから、自社技術を社会に役立てる商品の開発を目指し、ハンドサニタイズーステーションの製品化に取り組んだ。同社の高い加工技術を活かし精緻なデザイン性と機能性を兼ね揃えるだけでなく、ステンレスを使用することで衛生面や頑丈さの向上を目指すことを重視した。サイドテーブルも付け、使用者のバッグ類の仮置きやエントランス備品を違和感なく設置できるようになっている。

新藤社長は「スタイリッシュなデザインにより、病院の入り口やホテルなどのラグジュアリーなエントランスにもマッチし、空間イメージもアップすると思います。消毒は接触感染リスクを減らすために有効とされていますが、収束後も新しい生活様式として定着していくと思います。これからも高いデザイン性を高い技術力で形にしながら、新しい生活様式に貢献できる取り組みを続けていきたい。コロナと一緒に乗り切っていきましょう！」としている



食を通じてお客様の健康的な生活のお手伝い

山梨飲食業協同組合 理事長 / せりざわ 代表 芹沢 譲次氏

当店は、中央市の旧田富町で地域に愛されるお店を目指して昭和54年に創業しました。地産地消にこだわり、旬な食材や海鮮を中心に自慢の料理を提供しています。

新型コロナウイルス感染症の影響で、飲食業界を取り巻く環境は大きく変化しました。組合員の各店舗では、やまなしグリーン・ゾーン認証を取得するなど、お客さんに安心して来店していただける取り組みを行って来ましたが、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令による外出自粛制限で、外食をする機会が激減しました。発令解除後は少しずつお客さんの数も回復して来ましたが、飲食業界では今後も厳しい状況が続いていくことが予想されます。

しかし、コロナ禍の収束をただ待っているだけでは何も変わりません。組合員の各店舗では、テイクアウトでのお弁当の販売、ランチ営業、夜の営業時間変更などそれぞれ工夫して少しでも売り上げをアップさせるための試行錯誤をしています。

当組合では設立19年目を迎えました。時代の変化だけでなくコロナ禍で人々の食生活も大きく変化しています。飲食業界として生き残っていくためには、食を通じて安心・安全でお客様の健康的な生活のお手伝いや食の楽しさを伝えていくことが重要だと、コロナ禍の中で改めて感じました。

多くの組合員と知恵を出し合いながら、地域の食材を生かしたメニュー開発、共同で食材の調達、調理技術講習会等を通じて、組合員の各店舗で提供できる料理やサービスの向上を目指すための活動を今後も強化していきたいと考えています。また、我々世代が守ってきた“こだわりの味や料理の技”を若手に伝え、次世代の料理人を育てて行くことにも取り組み、業界の発展を目指していきたいと思っています。



才

ヒ

ニ

才

ン

OPINION



適格請求書 インボイス

消費税取引を行う全ての事業者の皆さま /
発行事業者の登録申請受付中です！

令和5年10月からスタートする「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」に伴い、国では「適格請求書発行事業者」の登録申請を受け付けています。特に、国に消費税を納付している事業者の皆さまはお早めの登録申請をお勧めします。

適格請求書（インボイス）とは？

売手が買手に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝えるものです。具体的には、現行の「区分記載請求書」に「適格請求書発行事業者としての登録番号」、「適用税率」及び「税率ごとに区分した消費税額等」の記載が追加されたものをいいます。

もし、適格請求書（インボイス）発行事業者にならないと…

自らが売手の場合、原則として買手である取引先では売手（当社）から購入した物品等に対して支払う消費税を消費税納税時に控除（仕入税額控除）することができなくなります。

「仕入税額控除」ができないと何が問題？

仕入税額控除とは、「仕入」等に係る「消費税額」を「納付税額から差し引く（控除する）」ことです。

消費税の納付額＝課税売上の消費税 **－ 課税仕入の消費税** ◀◀◀ これが「仕入税額控除」

➡つまり、買手である取引先が仕入税額控除をすることができないと、支払った消費税を納付額から差し引く（控除する）ことができず取引先へ消費税の納付額が増えることとなる。

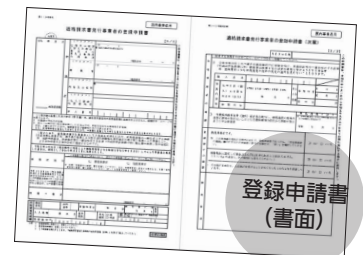
➡そうすると、取引先は仕入税額控除ができる新たな売手を探す可能性があり、既存の売手事業者は取引先を逃してしまうことも…。

今後も売手・買手双方が安心して取引を行うために、
適格請求書（インボイス）発行事業者の登録は早めに済ませましょう！



適格請求書（インボイス）発行事業者の登録方法は？

書面又はe-Taxで登録申請を行います。詳しくは、国税庁ホームページ (<https://www.nta.go.jp>) の「インボイス制度特設サイト」をご確認ください。



注意してほしいこと

- 適格請求書発行事業者になると、消費税の課税事業者でなくなった（基準期間の課税売上高が1,000万円以下）としても、登録の効力が失われない限り消費税の申告・納税が必要です。登録を失効させるためには「適格請求書発行事業者の登録の取消しを求める旨の届出書」を提出するとともに、免税事業者に戻るためには「消費税課税事業者選択不適用届出書」の提出も必要となります。
- 免税事業者でも適格請求書発行事業者の登録申請は可能です。その場合、最短で令和5年10月1日以降から消費税の課税事業者となり、消費税の申告・納税が必要になります。
- 適格請求書発行事業者の登録を受けるかは「事業者の任意」です。

…… インボイス制度に関するお問い合わせ先 ▶ 消費税軽減税率・インボイス制度電話相談センター ……

【フリーダイヤル】0120－205－553（無料）【受付時間】9：00～17：00（土日祝除く）

組合員向けに忘。新年会に併せた研修会はいかがでしょう

インボイス制度のほか、組合員がかかえる課題解決のための研修会にかかる費用の一部を支援する中央会の補助事業をぜひ活用ください



「小さな働き方改革実践講座」をオンラインで開催

山梨県中小企業労務改善団体連合会(会長 小林清哲、以下:労改連)は、山梨県と共催で、9月29日と10月8日の2回にわたり「小さな働き方改革実践講座」をオンラインで開講した。

ZOOMを使用した計2回の講座(定員20名)には、県内企業や団体等で働き方改革の推進に取り組む総務担当者や労務管理担当者、現場リーダーなど19名が受講した。

ファーストブレイン(株)代表取締役の加藤里美社会保険労務士が講師として、明日からすぐ取り組める「小さな働き方改革」をテーマに実施した。

第1回は「タイム・マネジメント力の向上」と題し、ある社員の出勤から終業帰社までの仕事内容や勤務状況などの1日の行動をケーススタディとして、受講者が問

題点や課題を抽出、改善提案などの発表や意見交換を行い、タイム・マネジメントの重要性と効果的な業務日報の活用方法などについて学んだ。

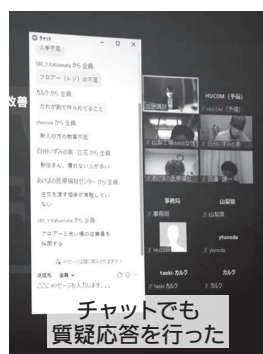
第2回の「意識改革、業務改善」では、速攻問題解決技法を学ぶため、ある老舗飲食店を題材とした経営改善プランに関するケーススタディに取り組み、講師とディスカッションしながら、職場の業務改善に着手し、実践するための技法を学んだ。

この講座は、企業の職場内における従業員の意識付けや現場レベルでの小さな取り組みを実践することで、組織全体の働き方改革の推進に繋げていくことを目的に開催した。

参加者からは「講習を通じて従業員1人ひとりの意識改革の重要性がよく理解できた」との評価もあった。労改連では実践可能な働き方改革への取り組み支援に向けて、今後も事業展開を計画していく。



講師 加藤里美氏



チャットでも
質疑応答を行った



自社の本当の姿を見抜く！～決算書の読み解き方を学ぶセミナーを開催～

中央会女性部会(星ちえ子会長 会員22名)は、会員の経営力向上を目指して、女性部会の監事でもある五味さち子税理士(税理士法人シグマパートナーズ)を講師に、10月13日(水)に中央会研修室で女性経営者セミナーを開催した。

「会社の成績表(決算書・試算表)見るべきポイントはココだ！～利益ばかりに気を取られると判断を誤る?～」をテーマとしたセミナーでは、架空企業の決算書をいくつか事例として取り上げ、決算書から読み取れる問題点や注意点を見抜き、企業の本当の姿を知ることによって経営改善の方法を考えるケーススタディ方式により進められた。

セミナーでは、経常損失のマイナスを補填するために取った方法で生まれるリスク、自



セミナーの様子

社にとっての適正在庫数を把握することの大切さ、売上に占める一般管理費の割合の目安な

ど、具体的な経営上の着眼ポイントにも言及した。さらに、講師からは「売掛金と買掛金のバランスが企業の資金繰りをスムーズにするためにとても重要。請求と入金チェックを怠らず、入金が遅れている取引先には早めの接触を心掛け、回収金額が膨らむ前に対応策を講じることはお互いのためになる。」とアドバイスがあった。また、土地などの企業資産の評価にも触れ、決算書の数字だけに気を取られず資産の実態が見極めることが肝心だとの説明もあった。

セミナー終了後、会員からは「とても勉強になった。自社に戻ったら早速決算書を見直したい。」と決算書を経営の舵取りに活用することを意欲的に話していた。

中央会女性部会は、企業経営に関わる女性の交流の機会創出、人と人、企業と企業をつなぐ「架け橋」として、様々な活動を行っています。詳しくは連携組織課まで。



女性部会監事でもある
講師の五味さん



やまなし ものづくり最前線!

中央会では、国が行う「ものづくり補助金」の山梨県地域事務局として、試作開発等に取り組む事業者への補助金交付や事業推進の支援に取り組んでいます。このコーナーでは、「ものづくり補助金」を活用し、新たな事業展開のための試作開発に取り組んでいる事業者を紹介します。

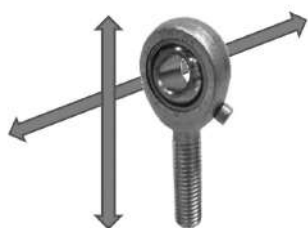
株式会社 荳沼鉄工所 代表取締役 荳沼 一貴 氏

新大型ピロボール部品加工の生産性を 約2倍に上げる高度生産性向上



株式会社荳沼鉄工所(都留市下谷字姥沢)は、半導体製造装置やオートバイの制御機構に用いられるニードルやピロボールなどのベアリングを中心とした精密加工で、顧客から高い評価を得てきた。

「ピロボール」とはベアリング機構のひとつで、軸受けと軸受けに取り付ける球面で構成されている。ピロボールはヒトの関節のような役目を果たし、回転に係る荷重を柔軟に受け止め機構にかかる負荷を分散させるための部品である。



垂直方向や回転軸方向の荷重を同時に負荷できる球面滑り軸受け(ピロボール)

近年、災害に強い安全・安心な社会基盤整備として道路やトンネル、橋梁など社会インフラを強化するために、建設用大型機械の需要が増加している。あわせて、我が国の造船建

造数も増加している。こうした背景から、この大型機械や船舶の駆動に用いられる新大型ピロボール(これまで大型と呼ばれていた20cm程度のものに比べて、1.5倍程度の大きさ)のニーズも高まっている。そこで、当社ではこのニーズに応えるため新大型ピロボール製造技術の開発に取り組んだ。

ピロボール部品の製造はNC旋盤やフライス盤、ボール盤など多くの製造設備を使うことが必要で、

部材の取り付け・取り外しや工具替えなど段取り時間がリードタイムに大きく影響している。また、工程間の製品の取り付け誤差や職人の経験・熟練度などの個人差によって精度にバラツキが生じる。そのため、新大型ピロボールの取引先が求める「短納期・高品質」ニーズに応えられない状況であった。

そこで当社では、少ない工程で複雑な加工が可能な5軸制御複合加工機を導入し、高効率で高品質な新大型ピロボール部品の生産を目指した。複合加工機の導入で、段取り時間は約67%(210分)短縮、工程間の製品の取り付け回数も約79%(4~6回→1回)減らすことが可能となった。導入した複合加工機で加工プログラムの作成が容易になったことから、職人の経験や熟練度などの影響を受けることなく高精度な加工が可能となった。



開発した新大型ピロボール部品

また、設備導入にあわせて加工工程や加工条件、切削ツール、加工治具などの生産工程全体を見直した結果、新大型ピロボールの生産性を従来の2倍に上げることができ、かつ安定して高品質な製品を製造できるようになった。

荳沼社長は、「生産性の向上は予想以上。複合加工機の導入により製品に寸法の狂いもなくなり、効果は絶大です。」と振り返る。

当社は昭和2年に荳沼社長の祖父が創業した。都留市は織物の一大産地として知られており、当時は管巻き機という糸を巻く機械を製造していた。荳沼社長の父である2代目社長の時代にベアリングメーカーと取引するようになり、当社は新たなステージに向かった。

創業から92年。当社には3代にわたって地道に築き上げてきた金属加工の技術と、納得のいくものができるまで諦めない、ものづくりへのこだわりがあった。



導入した5軸制御複合加工機

65歳超雇用 推進助成金のご案内

高齢者の雇用の安定に取り組む事業主の
皆様へ助成金のご案内です。

高齢者無期雇用転換コース

助成額：48万円／対象1人毎

高齢者評価制度等雇用管理改善コース

助成額：上限50万円の60%



助成金の
説明動画はこちら⇒



※国の予算の範囲において、上記の助成金を支給しています。65歳超継続雇用促進コースは予算の上限に達したため新規申請書受け付けを停止させていただきました。

※各種助成金の要件等について、詳しくはHP (<https://www.jeed.go.jp/>) をご覧ください。

※お問合せや申請は、山梨支部高齢・障害者業務課までお願いします。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
山梨支部 TEL：055-242-3723



中央会

創立65周年記念事業

日時

令和4年

1月19日(水) 14:00～

場所

アピオ甲府 タワー館

中巨摩郡昭和町西条 3600

内容

記念講演

●テーマ アフターコロナにおける
中小企業経営の方向性

●講師 山梨学院大学 経営学部
今井 久 教授

記念式典、パーティー

お問い合わせ

山梨県中小企業団体中央会 総務課

055-237-3215

※会員の皆様には別途ご案内をお送りします。

自然に癒され、自然に生かされ。



令和2年度環境標語最優秀作品

トラックで運ぶ
豊かな自然と明るい未来

（一社）山梨県トラック協会

山梨県中小企業団体中央会が推進します！

三井住友海上火災保険

ビジネスJネクスト（業務災害補償保険）
ビジネス総合保険制度

企業を賠償責任リスク
から守る！

ビジネス総合保険制度

メリット① さまざまな事業経営に関する賠償リスクを「一つの保険」でカバー！

メリット② 納得の保険料水準
中央会を契約者とする団体契約でスケールメリットを生かした保険料を実現！

従業員の安心と経営リスク
の軽減を両立！

ビジネスJネクスト

メリット① 最大約58%割引
メリット② スピーディな保険金支払い

拡大

労災事故が発生した場合、政府労災保険の認定とは別に保険金をお支払します。

メリット③ 経営事項審査の加点対象！

メリット④ 充実した付帯サービス！

「人事労務・相談デスク」「ストレスチェック支援サービス」等すべての契約に付帯されます。

※詳しい商品内容等については、引受保険会社までお問い合わせください。

..... 引受保険会社（お問い合わせ先）

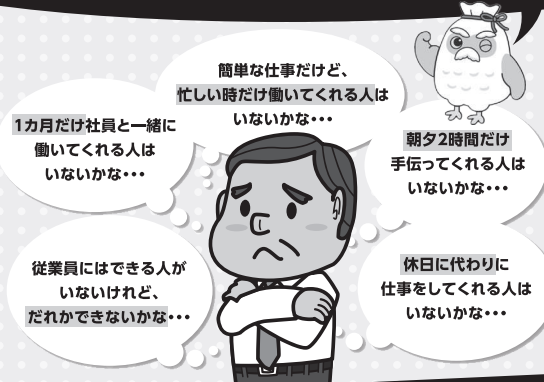
随時
募集中！

三井住友海上火災保険株式会社 山梨支店

〒400-0858 山梨県甲府市相生 2-3-16

TEL：055-228-4331 FAX：055-228-4385

シルバー人材センターを 活用してみませんか？



そんな時は… **お任せください!!**

シルバー人材センターでは、多彩な経験や技能を持った会員がこんな仕事をしています。

- 運転業務 (自家用車) ● 飲食店の調理補助 ● 販売の手伝い ● 製造の補助
- イベントの手伝い ● 事務補助 ● 受付管理 ● 介護施設での補助業務
- 施設での清掃 ● クリーンセンター仕分作業 ● 農業補助 など

高齢者活躍人材確保育成事業

まずは、お気軽に地域のシルバー人材センターにお電話してください。

公益社団法人 **山梨県シルバー人材センター連合会**

甲府市飯田3-3-28 スカイハイツ1F

TEL 055-228-8383 FAX 055-228-8389

URL <http://www.y-sjc.jp/> E-MAIL y-rengo@sjc.ne.jp



センター名		担当地域	住所／電話／ファックス
甲府市シルバー人材センター		甲府市	甲府市相生2-17-1 TEL 055-222-9488 FAX 055-222-9490
東部広域 シルバー人材センター	●大月事務所	大月市	大月市大月町花咲10 TEL 0554-22-2900 FAX 0554-22-2900
	●都留事務所	都留市	都留市田野倉1330 TEL 0554-45-3500 FAX 0554-45-3500
	●上野原事務所	上野原市	上野原市上野原3757 TEL 0554-62-4700 FAX 0554-62-4700
東山梨地区広域 シルバー人材センター	●塩山事務所	甲州市	甲州市塩山上於曾1833 TEL 0553-32-4110 FAX 0553-32-4109
	●山梨事務所	山梨市	山梨市小原西955 TEL 0553-22-4150 FAX 0553-22-4006
富士五湖広域シルバー人材センター		富士吉田市・西桂町・ 山中湖村・忍野村・ 鳴沢村・富士河口湖町	富士吉田市松山1248 TEL 0555-22-9241 FAX 0555-22-9244
峡北広域シルバー人材センター		韮崎市 北杜市	韮崎市中田町中条1795 TEL 0551-25-6300 FAX 0551-25-6301
峡南広域 シルバー人材センター	●諏訪事務所	市川三郷町 富士川町	南巨摩郡富士川町諏訪655-8 TEL 0556-22-8701 FAX 0556-22-8702
	●身延事務所	早川町 身延町 南部町	南巨摩郡身延町梅平2483-36 TEL 0556-62-1165 FAX 0556-62-1572
峡中広域シルバー人材センター		甲斐市 中央市 昭和町	甲斐市篠原2644-3 TEL 055-279-6626 FAX 055-279-6620
南アルプス市シルバー人材センター		南アルプス市	南アルプス市飯野2806-1 TEL 055-282-6633 FAX 055-282-6634
笛吹市シルバー人材センター		笛吹市	笛吹市石和町小石和751 TEL 055-225-6703・6704 FAX 055-262-8702

※丹波山村、小菅村、道志村はシルバー人材センターが未設置です。

※丹波山村、小菅村、道志村はシルバー人材センターが未設置です。

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている
中小企業・小規模事業者の皆さま

山梨県信用保証協会は、事業者の皆さまの
資金繰り支援・経営支援に努めております。

資金調達・返済の見直し・経営改善・経営拡大・
業態転換・事業承継など経営に関する問題、お悩みを
お気軽にご相談ください。

国の特別保証制度や経営支援メニューをご用意しております。
詳しくは、ホームページをご確認ください。

山梨を支える企業とともに

山梨県信用保証協会
0120-970-260

(本店) 〒400-0035 甲府市飯田2-2-1
(富士吉田支店) 〒403-0004 富士吉田市下吉田2-31-14

ホームページの問い合わせメールフォームからも
ご相談いただけます。

シンくん



タモツさん

ヨウちゃん



ホームページ



Facebook

企業間の
人材マッチングを
支援しています。

経済・産業団体、ハローワーク等と連携し、
全国ネットを通じて、人材の確保、
従業員の再就職支援に
努めています。

全国ネットの人材情報

企業間の出向・移籍のお手伝いを47都道府県の事務所でを行っています。

確かな実績と信頼

昭和62年に経済・産業
団体と国の協力で設立さ
れた公益財団法人です。

幅広いデータベース

ハローワークや経済団体
などと連携し豊富な人材
情報を提供しています。

相談等の費用は無料

情報の提供、相談、あっせ
んについての費用はかか
りません。

安心と信頼のネットワーク

公益財団法人 **産業雇用安定センター 山梨事務所**

インターネットで最新の人材情報をどうぞ

URL <http://www.sangyokoyo.or.jp/>

甲府市丸の内2丁目16-4 丸栄ビル5階 TEL.055-235-6236 FAX.055-235-6252